



学校図書館だより

令和7(2025)年 6 月
流山市立南部中学校
学校図書館

今年も梅雨の季節となりましたが、本は読んでいますか？この時期は晴耕雨読という言葉があるように本をよむ良い機会でもあります。図書館ではこれから夏休みにかけて、お待ちかねの図書委員会による夏休み特別貸し出し&しおりキャンペーンを開催します。夏休みに備えて、是非本を借りましょう！

<夏休み特別貸し出し&しおりキャンペーン開催！>

夏休み特別貸し出しを実施します。同時に昨年度大好評だったしおりキャンペーンも開催します。

- ・貸出し冊数: 5冊まで
- ・貸出し期間: 7月1日(火)~7月16日(水)
- ・返却日: 9月12日(金)
- ・期間中、本を3冊以上借りた方には、もれなく図書委員会特製アイスクリームしおりとブックカバーをプレゼント。
(種類は、ストロベリー、キャラメル、チョコ、抹茶、の4種類)



<高校入試出題本のコーナーを設置しました。>

2024, 2025年度の全国の公立高校入試問題に取り上げられた、小説・物語を集めました。

朝読書にも最適ですので参考にしてください。以下、少し紹介します。



- ・「墨のゆらめき」(2025年度 千葉県) 三浦しおん 新潮社
老舗のホテルで働く、まじめで実直な「続力(つづきちから)」、一方で書道教室を営む「遠田薫」は自由で奔放な性格。性格の正反対な二人、やがて明らかになる遠田の過去……。作者は「風が強く吹いている」や「舟を編む」などおすすめ本がたくさん三浦しおんです。
- ・「ヒカリノオト」(2025年度 埼玉県、群馬県) 河邊徹 ポプラ社
音楽を捨てたシンガーソングライター染谷達也が最後に書いた曲「夢のうた」が、時空を超えて起こす奇跡の物語の連作短編小説です。出題作品はそのなかの高校の合唱コンクールの話「マホウノオト」です。音楽が好きな人には特におすすめの小説です。
- ・「一線の湖」(2025年度 茨城県、神奈川県、長野県) 砥上裕将 講談社
進路に悩んでいた大学3年の青山霜介に、小学校の水墨画教室講師の依頼が舞い込む。依頼を引き受けた霜介だが…。水墨画を通して霜介の成長と葛藤を描きます。映画化され評判となった、前作「線は、僕を描く」の続編です。前作も図書館にありますので、合わせてどうぞ。

【今月のおススメ】

「ピーチとチョコレート」 福木はる
人の目を気にする中学生の萌々は、黒人のハーフで莉愛と知り合う。莉愛はラップを習っていて、萌々も自分を変えるためにラップを習い始め、文化祭でラップを踊る決意をする。ありのままの自分をなかなか出せないあなたにオススメ

「物語を継ぐ者は」 実石沙枝子
亡くなった、主人公本村結芽のおばさんは大好きな冒険小説の作者だった。結芽は親友の琴葉ちゃんとその完結編を書こうとするが…。呪文を唱えると、現実の世界とファンタジー小説の世界が交差して物語が形作られていく不思議な小説です。



司書の出勤日は図書館前の掲示板をご覧ください